**15歳少年、ロ軍撃退に一役　ドローン駆使し敵の位置を伝達[2022/06/12 15:33]**

2月下旬にロシア軍がウクライナの首都キーウに迫っていた際、ドローンを使ってロシア軍の正確な位置をウクライナ軍に知らせ、撃退に貢献したのは15歳の少年でした。  
  
　ドローンを操縦しているのはアンドリー・ポクラサさん（15）。  
  
　カナダのメディア、グローバルニュースなどによりますと、ロシア軍が2月24日にウクライナに侵攻し首都キーウに迫っていたころ、アンドリーさんと家族はキーウの近郊に住んでいました。  
  
　当時、この地域にはドローンを操縦できる人がほとんどおらず、アンドリーさんと父親はウクライナ軍の依頼を受け、市販のドローンを使ってロシア軍の正確な位置を伝えました。  
  
　アンドリーさん：「タブレットでより正確に座標を絞り込み、トランシーバーで送信し、砲兵隊（が狙う位置）の調整をしました。非常に早く5〜7分で終わりました」  
  
　この情報をもとにウクライナ軍はロシア軍の戦車部隊を攻撃し、撃退に成功しました。  
  
　アンドリーさん：「ここは私の家です。占領地で起こっていることが自分の家に起こるのを見たくなかったです」

https://news.tv-asahi.co.jp/news\_international/articles/000257753.html